

今、何の病気が流行しているか！

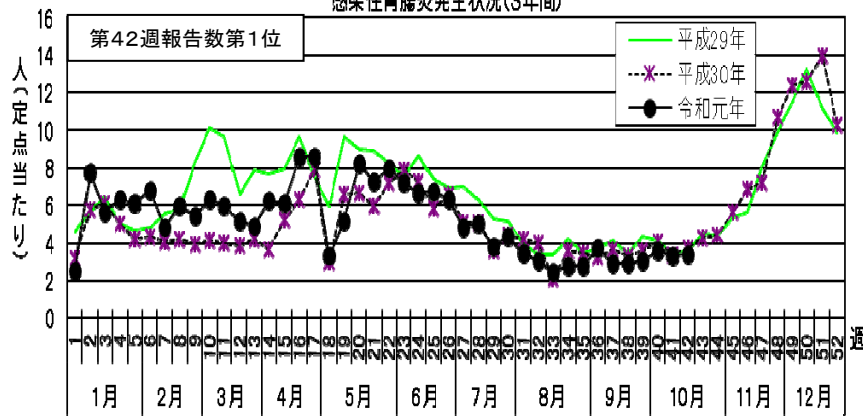
【感染症発生動向調査事業から】

令和元年10月14日（月）～令和元年10月20日（日）〔令和元年第42週〕の感染症発生状況

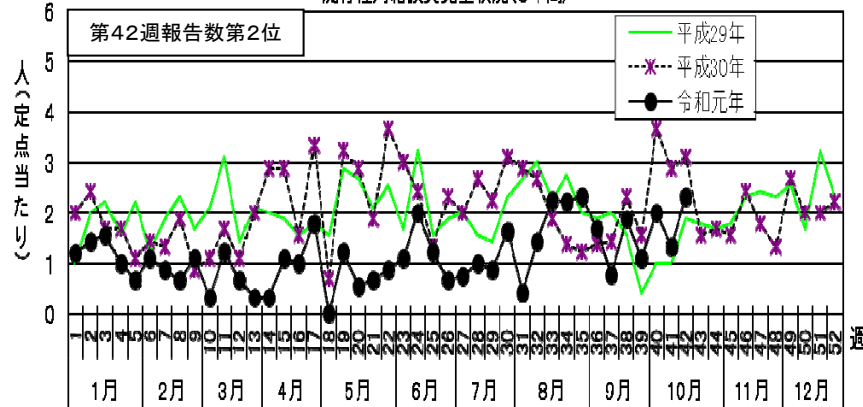
第42週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) 流行性角結膜炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.38人と前週（3.32人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。
 流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は2.33人と前週（1.33人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.08人と前週（2.49人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



流行性角結膜炎発生状況(3年間)



災害に伴う感染症に御注意ください！

台風19号による記録的な大雨の影響で、川崎市内でも浸水などの被害が出ております。災害に伴う感染症として、がれきや汚泥の撤去作業に関連して発症するレジオネラ症やレプトスピラ症、作業中の怪我による破傷風の発症などに注意が必要です。片付け作業を行う際はマスクや手袋、長靴等を適切に装着するように心掛けてください。

また、基本的な定期予防接種を早めを受けてインフルエンザ等を予防するとともに、冬場に向けてノロウイルスによる胃腸炎等にも注意しましょう。

避難所等で注意すべき感染症

災害時には様々な感染症が発生もしくは流行することがあります。以下の感染症には十分御注意ください。

- インフルエンザ
- 感染性胃腸炎
- 麻疹
- 風しん
- 破傷風
- 創傷関連皮膚・軟部組織感染症
- レジオネラ症
- ダニ関連感染症
- レプトスピラ症
- 結核
- 百日咳



浸水した家屋の感染症対策

- 感染症予防のためには、清掃と乾燥が最も重要です。清掃が不十分だと、消毒の効果を発揮できません！
- 屋外（床下や庭）の消毒は原則不要です。

【消毒の手順】

- 1 消毒の前に十分清掃しましょう！
 - ①ゴーグル・マスクを着用
 - ②手袋・底の厚い靴などを着用
 - ③ドアと窓をあけて、しっかり換気
 - ④汚泥は十分に取り除き、しっかり乾燥
- 2 消毒

ゴム手袋・長靴、ゴーグル等を着用し、適切な濃度の消毒薬を使用
- 3 清掃・消毒作業終了後
 - ①しっかり手洗い
 - ②ケガをした場合はしっかり洗浄、消毒
 - ③深い傷や汚れた傷、目を洗浄しても充血する場合は医師に相談
 - ④消毒薬の使用後は、よく乾燥

